

平成27年度

”十勝シーニックバイウエイ
トカプチ雄大空間”
活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間ルート 報告者: 十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間 報告年月日: 2016/3/31

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H27					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
景観	五感と感動で楽しむ場所を提供するため、美しい景観の発掘と、景観阻害要因となる看板の撤去等の整備、雄大な景観デッキの整備、年間を通して豊かな時間を過ごすカフェの整備を進める。また、十勝シーニックバイウェイ3ルートが連携し、巡る楽しみを創出する。	連携・体験事業	人と未来をつなぐ100年の木プロジェクト事業	シーニックバイウェイ&ガーデン街道 美しい北海道景観を育てる会	平成27年4月～平成28年3月	主催者: 60名程度	—	北海道ガーデン街道、十勝シーニックバイウェイ3ルート、大雪・富良野ルートの連携で次世代に良い景観を継承していくための植樹や景観保全の連携事業を実施。民間企業との連携にも繋がり、今後も継続して実施していく予定である。
			—	—	—	—	—	—
地域	道外、国外に対して、観光・食・アクティビティ・環境などの情報を、自信を持って発信できる地域づくりを行う。そのために、ホスピタリティを向上させ、組織・団体の活動を活性化させるなど、地域間競争に打ち勝つための情報共有や地域住民との連携強化による人づくり・街づくりを推進する。さらに、それらを生かした十勝型産業の開発を目指す。	連携・体験事業	—	—	—	—	—	—
			—	—	—	—	—	
		発信事業・プロモーション事業	—	—	—	—	—	
観光		連携・体験事業	—	—	—	—	—	—
			—	—	—	—	—	
			—	—	—	—	—	
			—	—	—	—	—	
		発信事業・プロモーション事業	プロモーション活動 ・YOSAKOIソーラン祭り・北海道新聞花火大会・十勝毎日新聞花火大会・いいとこ撮り北海道2015フォトコンサミット	YOSAKOIソーラン祭り組織委員会、北海道新聞社、十勝毎日新聞社、札幌市	—	一般: 各イベント500人以上 ルート: 10人程度(各イベントでPR)	—	今年度は十勝管内の他、札幌圏でもオール十勝の観光PRを積極的に行った。各イベントで好評だったことから、引き続き続けていく予定である。
			トカプチ情報ボックス事業	トカプチ雄大空間	平成27年4月～9月	エリア内18拠点	A — 4	トカプチ雄大空間エリア内の観光拠点にPRのため設置している「トカプチ情報ボックス(観光パンフレット設置ラック)」にルート内施設の観光パンフレットなどを期間中6回配布を行った。主に観光施設に設置しており、お客様からの需要も高いので、今後も実施していく予定である。

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H27					活動状況資料番号	総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数			
観光	陸・水・空・時の四次元ルートを完成させ、日本で有数の観光客を集客するために、基本となる十勝人の歴史や十勝のスイーツについて学び、ライフコンシェルジュの育成と女性プロジェクトを実践し、ルートの地域資源発掘に力を入れる。そして、これらを基に魅力あるモデルルートを設定し、新しいメディアを活用して広く情報発信を行う。更に、地域住民と観光客との双方向コミュニケーションを充実させていく。		トカプチマップ事業	トカプチ雄大空間	平成28年3月発行	主催者:10名程度	A — 3	今年度は、エリア内の各自自治体の協力も頂き、1万7千部を印刷。エリア内、札幌市内を中心に配布予定。観光客からの地図の需要は高いので、プロモーションと合わせて今後も続けていく予定である。	
		人材育成事業	ライフコンシェルジュ育成事業 ※派遣イベントは下記の通り	トカプチ雄大空間	平成27年4月～平成28年3月	ライフコンシェルジュ(登録人数:52人)	A — 2	十勝の魅力・生活の楽しみを伝える「ライフコンシェルジュ」の育成事業の今年の大きな動きとして、十勝川温泉旅館組合の依頼より、期間中の土曜・日曜・祝日(10時～15時)に十勝ヶ丘展望台に2名48回の派遣を行い、大きな実績となった。その他、4つのガイド活動についてライフコンシェルジュの派遣を行うなど積極的に活動を実施した。今後は、この活動実績を活かし、ビジネス化に向けた事業として実施できるように検討していく。	
			①十勝ヶ丘展望台ライフコンシェルジュ派遣事業	トカプチ雄大空間	平成27年4月29日～10月25日	ライフコンシェルジュ延96人を派遣			
			②帯広駅エスタ帯広東館1階西口観光ガイド	トカプチ雄大空間	平成27年6月27日～8月16日	ライフコンシェルジュ延19人派遣			
			③とかちマルシェ・十勝観光案内所(ライフコンシェルジュ協力)	とかちマルシェ実行委員会	平成27年9月5日(土)～9月6日(日)	ライフコンシェルジュ延12名派遣			
			④ラリー北海道2015(ライフコンシェルジュ協力)	ラリー北海道大会事務局	平成27年9月20日(日)	ライフコンシェルジュ延2名派遣			
			⑤帯広のあしあと まちあるきワークショップ	一般社団法人交通環境まちづくりセンター	平成28年1月30日(土)	ライフコンシェルジュ延5名派遣			
		—	—	—	—	—			—
—	—	—	—	—	—				
	販売促進事業	とかちガーデン・スイーツ・温泉チケット	トカプチ雄大空間	平成27年4月21日(火)～10月12日(祝)	主催者:10名程度	A — 1	観光施設、市内ホテル、観光案内所等70箇所でのチケットの委託販売を実施した。今後も定期的な収入になるよう、チケットの販売先を広げていく予定である。		
環境	エコに関する啓蒙の推進、ゴミの削減による環境美化、カーボンオフセットの推進による環境の改善など、環境モデル都市・エリア実践のための連携を強化し、環境に関わる新産業による就業人口や移住・定住人口の増加を目指す。	連携・体験事業	—	—	—	—	—		

十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

TOKACHI Scenic Byway Tokapuchi Yudaikukan

活動名：とちちガーデン・スイーツ・温泉チケット事業

【概要】 今年度で6年目の事業となる十勝の施設をお得にめぐる「とちちガーデン・スイーツ・温泉チケット」（1,400円）を販売した。観光施設、ビジネスホテル、道の駅など、道内約70か所で販売を行い、相互の施設においてPR活動を実施するほか、専用ホームページにて積極的にPRを行った。

また、今年度は昨年度に比べ旅行エージェントの旅行商品への組み込みの減少に伴い販売冊数は減った一方で、個人購買が増え、チケットの認知度が上がっていることを実感した。同時に利用率が減少した結果、販売冊数の減少にも関わらず昨年度並みに利益が出る結果となった。今後も関係施設や旅行エージェントに売り込みを行って定期的な収入になるよう、販売先を広げていくと同時に、利用施設や商品の幅を増やして更に魅力あるチケットとなるよう努めていく。

【販売・実施期間】 平成27年4月21日（火）～10月12日（祝）

【対応施設エリア】 十勝シーニックバイウェイエリア

【主催】 十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

【販売枚数】 3,070冊（利用率84.5%）

●チケット概要

ガーデン施設入園・スイーツ引替・温泉日帰り入浴が選べる共通チケット3枚+ばんえい十勝無料クーポンがついたお得なチケット。

●チケット対応施設

【ばんえい競馬】 ばんえい十勝（帯広競馬場）

【ガーデン施設】 十勝千年の森・真鍋庭園・十勝ヒルズ・紫竹ガーデン

【スイーツ施設】 道の駅しかおい直売会・道の駅ステラ★ほんべつ・十勝まきばの家・ふるさといけだ（池田ワイン城内）・とちち物産センター・十勝トテッポ工房・和食と焼き肉すず喜・国民宿舎新嵐山荘・NEEDS・十勝野フロ マージュ・大森カントリーガーデン

【温泉施設】 糠平館観光ホテル・然別湖畔温泉ホテル風水・十勝川温泉（笹井ホテル・観月苑・ホテル大平原・第一ホテル）・ホテルパコ帯広・晩成温泉

【その他施設】 カントリーホーム風景、大草原の小さな家、焼肉KAGURA、とちちむら産直市場、北の屋台、猫カフェWish、八千代牧場カウベルハウス、とよこ物産直売所

（チラシ中面）



チラシ（表面）

十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

TOKACHI Scenic Byway Tokapuchi Yudaikukan

活動名：ライフコンシェルジュ育成事業

【概要】 十勝の魅力・生活の楽しみを伝える「ライフコンシェルジュ」の育成事業の主な動きとして、十勝川温泉にある「シーニックカフェ十勝が丘展望台」に96名の派遣を行い、十勝の観光情報を伝える活動を行った。その他、昨年度に続き帯広駅構内に派遣を行い観光案内ガイドとして活躍するなど積極的に十勝の観光情報を伝える活動を実施した。また、ライフコンシェルジュを対象としたワークショップや現地調査を実施。ライフコンシェルジュのおすすめスポットを発掘し、おすすめ情報として「ライフコンシェルジュが紹介するおもてなしマップ」に反映するなど感じる部会とライフコンシェルジュが一体となって事業に取り組んでいる。

【活動期間】 平成27年4月～平成28年3月

【場所】 十勝管内にて活動を実施

【主催】 十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

【登録人数】 ライフコンシェルジュ：52名 派遣先は以下のとおり

- ①シーニックカフェ十勝が丘展望台（計48回 96名）／②帯広駅エスタ帯広東館1階西口（計19回 19名）
- ③とちまちマルシェ・十勝観光案内所（計2回 12名）／④ラリー北海道2015（計1回 2名）
- ⑤帯広のあしあと まちあるきワークショップ（計1回 5名）



とちまちマルシェ



ワークショップ



おもてなしマップ



十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

TOKACHI Scenic Byway Tokapuchi Yudaikukan

活動名：トカプチマップ事業

【概要】昨年度に引き続き、エリア内のおすすめドライブルートの紹介や観光PRを含めたマップを作成した。今年度は更なる魅力発信のため、ライフコンシェルジュの「おすすめ情報」を掲載した。引き続き観光拠点を中心に配布を行う。観光客からのマップの需要は高いことから、今後も観光プロモーションと合わせて継続する。

【発行】平成28年3月

【主催】十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

【マップ仕様】印刷部数：17,000部 サイズ：B1（折りたたんでB5）

配布箇所：ルート団体施設ほかエリア内の観光施設、道の駅、札幌市内など



＜トカプチ雄大空間ルートMAP 抜粋＞

十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

TOKACHI Scenic Byway Tokapuchi Yudaikukan

活動名：トカプチ情報ボックス事業

【概要】

トカプチ雄大空間エリア内の各情報拠点に設置している「トカプチ情報ボックス」にルート内施設の観光パンフレットなどを設置している。

主に観光施設に設置しており、お客様の要望も高いことから、今後も実施をしていく。

【実施時期】平成27年4月～9月

【設置箇所】17カ所（参加は19事業所）

【配達回数】6回



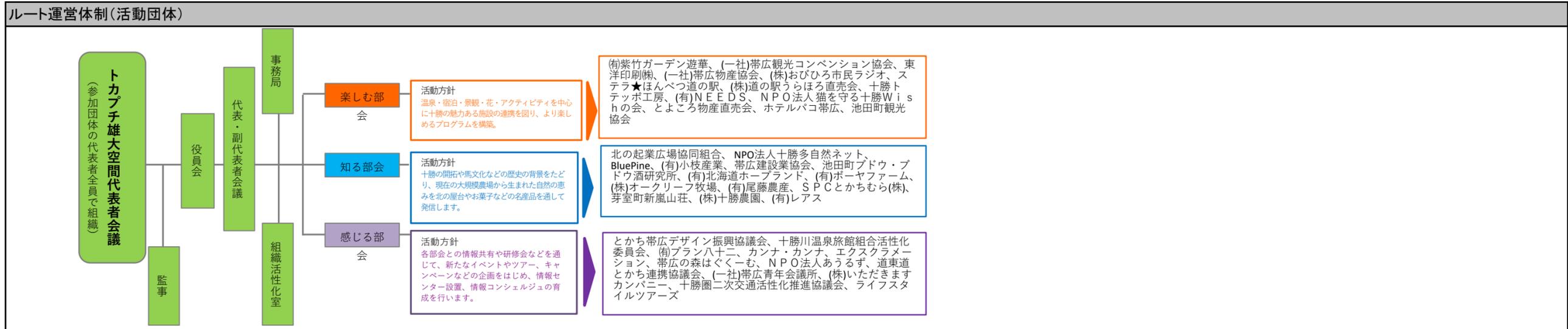
<トカプチ情報ボックス>

3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称: 十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間	報告者: 十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間 代表 野村 文吾	報告年月: 2016/3/31
------------------------------	-------------------------------------	-----------------

活動団体

十勝バス(株)、(株)大地、真鍋庭園苗畑、(株)丸勝十勝ヒルズ事業部、紫竹ガーデン遊華、(一社)帯広観光コンベンション協会、東洋印刷(株)、北の起業広場協同組合、NPO法人十勝多自然ネット、BluePine、とかち帯広デザイン振興協議会、十勝川温泉旅館組合活性化委員会、(有)プラン82、芽室町観光物産協会、(株)エコERC、帯広建設業協会(広報情報化推進委員会)、池田町ブドウ・ブドウ酒研究所、カンナ、カンナ、エクスクラメーション、帯広の森はぐくむ、NPO法人あうるず、道東道とかち連携協議会、(一社)帯広物産協会、(株)北海道ホープランド、(株)ポーヤ・ファーム、(一社)帯広青年会議所、帯広商工会議所、(株)オークリーフ牧場、(有)尾藤農産、(株)おびひろ市民ラジオ(FM-WING)、SPCとかちむら(株)、芽室町新嵐山荘、ステラ★ほんべつ道の駅、(株)道の駅うらほろ直売会、(有)レアス、十勝トテッポ工房、(有)NEEDS、(株)十勝農園、(株)いただきますカンパニー、NPO法人猫たちを守る十勝Wishの会、十勝圏二次交通活性化推進協議会、とよこ物産直売会、ホテルパコ帯広、(有)小枝産業、ライフスタイルツアーズ、池田町観光協会



基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
ルート運営代表者会議		● 5/27											
事務局・幹事会 打合せ			●6/9 代表・事務局会議										
部会・役員会		●5/15 役員会		●7/17 ●7/31 感じる部会	●8/7 ●8/19 楽しむ部会	●9/15 知る部会 ●9/17 感じる部会 ●9/30 役員会	●10/7 感じる部会 ●10/8 知る部会	●11/24 感じる部会 ●11/25 知る部会 ●11/27 楽しむ部会	●12/4 ●12/15 感じる部会 ●12/25 知る部会	●1/18 楽しむ部会	●2/2 知る部会 ●2/19 感じる部会 ●2/25 楽しむ部会	●3/7 ●3/25 知る部会	
十勝SBW連絡会議			●6/18							● 1/20			

ルート名称: 十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間	報告者: 帯広開発建設部	報告年月: 2016/3/31
------------------------------	--------------	-----------------

基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
行政連絡会議の実施				● 7/30			● 10/28						

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称:十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間	報告者:帯広開発建設部	報告年月:2016/3/31
-----------------------------	-------------	----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	平成26年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
景観	五感と感動で楽しむ場所を提供するため、美しい景観の発掘と、景観阻害要因となる看板の撤去等の整備、雄大な景観デッキの整備、年間を通して豊かな時間を過ごすカフェの整備を進める。また、十勝シーニックバイウェイ3ルートが連携し、巡る楽しみを創出する。	人と未来をつなぐ100年の木プロジェクト	平成27年4月～平成28年3月	自治体 商工会 帯広開発建設部	植樹維持管理調査報告書の確認等を行った。植樹箇所は国道以外の場合もあることから、関係自治体等と連携して進めていく必要がある。	行政機関とルートが連携した取組を行うことにより効果がよりいっそう高くなっている。今後も行政とルートとの連携を強化しPRのため広域での取組を行っていく必要がある。	
観光	道外、国外に対して、観光・食・アクティビティ・環境などの情報を、自信を持って発信できる地域づくりを行う。そのために、ホスピタリティを向上させ、組織・団体の活動を活性化させるなど、地域間競争に打ち勝つための情報共有や地域住民との連携強化による人づくり・街づくりを推進する。さらに、それらを生かした十勝型産業の開発を目指す。	十勝シーニックバイウェイPR活動	平成27年7月～平成28年3月	帯広開発建設部	帯広空港ターミナルビル株式会社の協力を得て、十勝シーニックバイウェイの紹介、説明などのPRパネルの展示を行った。空港での開催であるため、道外からの観光客が多く、十勝の魅力を発信する機会となった。また、今年度は道の駅(3駅)においてもパネルの展示を行い十勝SBWの周知を行った。今後もイベント等でのPR活動を積極的に行っていきたい。		